

市長  
コラムてっちゃんの  
ひとりごと

このコーナーでは、小林哲也市長が日々感じている思いや出来事などを隔月連載でお伝えしています。

先日、市民の方から、「『高速道路を熊谷へ』というのは、関越道のこと？それとも東北道のことなの？」という質問をいただきました。今回はこのことについてお話しさせていただきます。

私は選挙公約の一つとして「首都高速道路を熊谷へ」と掲げました。既にご存じの方もいらっしゃると思いますが、現在、首都高速道路は都心からさいたま新都心まで整備されています。そして、工事が進んでいる17号バイパスの「新大宮上尾道路」区間に首都高速道路の事業化が決定しています。そこで、この首都高速道路を熊谷市まで延伸しよう、というのが私の公約です。

また、もう少し詳しくお話ししますと、この延伸とは、17号バイパスの鴻巣市から熊谷を經由して群馬県渋川市までの区間に計画されている高規格道路のことで、「熊谷渋川連絡道路」といいます。この区間は「緊急輸送道路」に位置付けられていましたが、今年の4月に、さらに格上げをされて「重要物流道路」としての指定を国土交通省から受けました。「重要物流道路」とは、平常時と災害時を問わずに安定的な輸送を確保するためのもので、今後、機能強化や重点支援が実施されることとなります。

この変化は小さな一歩かもしれませんが、「首都高速道路事業」に向けた確かな一歩を踏み出せたものと思っています。



出典：首都高速道路（株）ウェブサイト